

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		教育指導管理事務費 [学校図書館指導員配置事業]										
予算科目	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	3	教育指導費	事業番号	11	
事業の種別		☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名		教育指導 課 指導 係 課長名 小野 隆一										
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。									施策番号		1 - 1	
【施策名】 学校教育の充実									総合計画書 (ページ)		31	
1	この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 市内小中学校に在籍する全児童・生徒				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 児童・生徒数 →						
		② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 毎日読書する児童生徒数を増やす。				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 未読率(1日当たりの読書時間として「全く読書をしていない率」) (全国学力調査の結果) →						
		③ そのために何をしましたか。 図書館指導員の配置時間を増やす。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 配置時間数 →						
2	指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
					平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標			
		対象指標	①の数値	人	6,556	6,427	6,431					
		成果指標	②の数値	%	小学5年生：15.1 中学2年生：30.0	学力調査未実施のためデータなし	小学生：20.7 中学生：43.5					
		目 標	②の目標値	%	小:10%、中:21%	小:10%、中:21%	小:10%、中:21%					
目標値設定の考え方 未読率を小学生は10%以下、中学生は21%以下を目指す。												
		活動指標	③の数値	時間	10,985	11,145	10,989					
3	経費	事業費(実績)		円	18,374,608	19,599,704	20,705,019	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
		財源	一般財源	円	18,374,608	19,599,704	20,705,019					
			特定財源(国・都・他)	円			0					
			(うち受益者負担)	円			0					
		人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.05	0.05	0.05					
			所要人数(再任用)	人								
			職員人件費(再任用以外)	円	415,500	419,000	412,500					
職員人件費(再任用)		円										
事業費+人件費		円	18,790,108	20,018,704	21,117,519							
4	環境変化等	(1) 開始年度 平成18年度										
		(2) 環境の変化 平成18年度以降順次配置校を増やした。児童生徒の活字離れや学力低下が問題となる中、基礎学力の定着を図る必要があり、学校図書館の有効活用を図る取り組みが各地で行われた。 現在は、市内の小中学校15校全てに配置している。										

